

株式会社ナカヤマ

切断はレーザーやはさみでもできますが、トムソン刃を使ったトムソン加工の需要が高いのは、生産効率の良さにあります。たとえば、お菓子の箱の加工では、ひとつの版に20~30ものトムソン型をつけるので、1度の打ち抜きで一気にその数だけ加工できます。1時間におおよそ8000ショット打ち抜けますが、レーザーは1時間あたり1500ショット程度。この数字を見ても、生産効率の良さを理解していただけるはずで。

トムソン刃は超ニッチなすさま産業です。売り先となる木型業界も市場規模は大きくないので大手企業や新規参入がなく、景気に左右されることが少ない。ただ、それに甘んじることなく、木型製作会社だけでなく木型を使う加工会社にも営業するなど、企業努力も欠かせません。

外にうって出ていこうと、
その足掛かりとして
4年前にタイに営業所を
開設しました。

取締役統括本部長
中山真貴さん

世界一のトムソン刃メーカーという
自負がある。技術力においては世界一だと
言われるが、販売マーケット、
PR単価などまだまだやることはある。



うちのテーマは、
お客様に合った刃物を大量生産ではなく、
なんだったらええな、みたいな声を実現するレベル。
なんまわりがきく対応。



製品の厚みも業界最小の厚さ公差に設定。
ナカヤマの品質基準は材料選びではなく、
材料精製から始まっていると言える。

YAGレーザー加工機
加工精度が
安定している。

新素材および新技術に
についても積極的に採り入れ、
満足度の高い製品を
安定供給している。

トムソン刃の原材料は寸法や
成分含有率など、すべてにおいて
JIS規格よりさらに厳しい
“ナカヤマ規格”に合格したもの
のみを使用しています。

海外市場でも、まだまだ当社が知られて
いない。ただ世界的に見るとトムソン加工、木型は
生産効率のいい加工法なので、勝算はある。
価格勝負ではなく、ナカヤマの刃物でしか加工
できない、という技術力で勝負したい。



日本で2社しかない トムソン刃製造会社

株式会社ナカヤマは昭和12年の創業以来「トムソン刃」に特化し、製造生産を行っている。トムソン刃の製造は日本では同社を含めて2社、世界的に見ても15社程度というニッチな市場。そのなかで、高い品質を誇るトムソン刃を製造し、他社を圧倒している。

トムソン刃とは、もともと紙や段ボールなどを打ち抜く木型「トムソン型」に使用する刃物のこと。現在は紙類だけでなく、スマートフォンなどの保護フィルムやテレビの光学フィルム、食品トレーなど加工の対象が広がっている。とはいえ、刃物というニッチな業界であるにも関わらず安定した成長を続ける同社の強みは、圧倒的な品質と精度、そして耐久性をあわせもつ刃物を創り上げる体制だ。加工する対象や形状、打ち抜く回数によって刃物の種類は異なってくる。顧客に応じて異なる細かいニーズに対応し、多品種少量生産を可能にするため、同社では刃物を作るための金属の熱処理加工から製品化まで一貫生産体制を確立している。また、加工機械そのものも自社で製作しているため、刃先の形状や角度、硬さ、厚み、長さなど細かな要望に対応でき、数千種類にも及ぶトムソン刃を生産している。

さらに注目すべきは、安定した品質を保持するための、「メイド・イン・ジャパン」、つまり日本製へのこだわり。また、原材料についても国が定めるJIS規格よりも厳しい「ナカヤマ規格」に合格したものを使用し、業界最小の厚さ公差を設定している。徹底した品質のこだわりこそが、同社の最大の武器だと言える。

株式会社ナカヤマ

<http://nakayama21.co.jp/>
〒544-0012 大阪市生野区巽西2-1-19
TEL 06-6758-3700 FAX 06-6758-5682
事業内容/トムソン用打抜刃の製造販売及び関連副資材の販売

加工用途によって刃の厚みは異なります。主流は0.7mmですが、自動車部品のガスケット、パッキン、二重になった段ボールなど厚いものの加工には厚みの厚い刃が求められます。

新規参入が難しいミニチナ市場。その理由として、刃物の加工は高度な技術と経験が必要で、また、刃物の加工には専用の機械と設備が必要で、初期投資が大きい。さらに、刃物の加工には長いリードタイムがかかるため、顧客からの注文に対して迅速に対応することが難しい。そのため、新規参入が難しい市場となっている。

現在、スタッフは約60名。平均年齢は45歳ですが、新入社員も5名入社。さらに若返りを図っている。

ひとつの刃物で、多い場合だと300万ショットを使用することもあり、それに耐えうる切れ味や耐久性についても、お客様から高く評価していただいています。

刃の高さの均一化は、当社が自信を持つ技術力です。均一な加工を可能にするために、高さの誤差をプラスマイナス20ミクロンにとどめています。

刃物は硬いほうが耐久性にすぐれている。

ただ、硬いと加工が難しく、曲げる時に割れることも。

硬くても加工しやすく、耐久性のいいものをつくりだすのが、当社の技術力。

我が社の 自慢

トムソン刃によって 加工されたものが 身近にあふれている。

ナカヤマのトムソン刃で加工されるものは、お菓子の箱、スマートフォンの包装箱、液晶保護フィルム、洗剤やシャンプーの詰め替え用軟包装、目薬などのラッピングなど。身の回りにあふれている。

